報道発表資料

GAMAGORI CITY
蒲 郡 市

令和８年８月６日

Mrs Japan World 2025 佐々木理絵氏の南フランスにおける
シティセールス結果報告

このたび６月２４日から３０日にかけて、Mrs Japan World 2025 の佐々木理絵さんと稲葉製綱株式会社専務取締役の稲葉千穂子さんが南フランスへ視察され、蒲郡市のシティセールスを実施していただきましたので、その結果をお知らせします。

１　南フランス視察報告書
別紙のとおり

【問合先】
蒲郡市 産業振興部 観光まちづくり課
シティセールス推進室　　担当：羽田野
TEL：0533-66-1225 E-mail：citysales@city.gamagori.lg.jp

南フランス視察報告 ～現地で見えた蒲郡市の可能性～

視察期間：2026/6/24～6/30（ニース・モナコ）

結論

蒲郡には世界に通用する魅力があります。
足りないのは魅力ではなく、世界に知っていただく機会です。

今回の視察は、
その第一歩になりました。

1. 視察の目的

- 日本文化への関心や受け止められ方を現地で確認
- 蒲郡市の地域資源・魅力を紹介
- 国際交流・海外展開の可能性を探る

2. 主な成果

① 日本文化への高い関心を確認
② 蒲郡市の魅力を海外へ発信
③ 現地から具体的な助言を収集
④ 今後につながる国際的なご縁を構築

3. 日本文化への関心の高さを実感





能・尺八・茶道・盆栽などの日本文化イベントに多くの来場者が集まり、
日本文化や歴史、ものづくりへの関心が非常に高いことを実感。

蒲郡の地域資源も「日本文化」として発信できる可能性を感じた。

4. 蒲郡市の魅力を発信・高評価





- 三河木綿の着物や刺し子デザイン、バッグを紹介し高評価。
- 商品の改良や海外展開に向けた具体的なアドバイスを収感。
- 蒲郡みかんよりもサンベリー蒲郡に可能性があるとの意見も。

5. 重要な出会い：Jonathan氏との面談



- フランスで長年、盆栽文化を普及する方と面談。
- 蒲郡市に国風賞受賞者（小田様）がいることを紹介。
- **「ぜひ蒲郡を訪れ、自分の目で見た上でフランスに紹介したい」**との意向。

来訪時に重要な要素：盆栽・寺、神社・庭園・温泉・刺身・寿司・通訳 など

6. 人とのつながりを構築

- 在マルセイユ日本国総領事館 総領事 北川 淳 様
- CARLTON CANNES Florence Barthe 様
- BONSAI CENTER Jonathan Pons 様
- ニース日本人会 Mihoko Tajima-Cazabon 様
- MONACO EMU 様




7. 現地で得た示唆

- 地域ブランドは「売る」前に「知ってもらう」ことが重要
- 海外では歴史やストーリーそのものが価値になる
- 本物志向・サステナブル・健康志向との親和性が高い
- SNSや発信者の存在が認知拡大に大きく影響する
- 行政と民間の連携が海外展開の鍵となる

8. 今後に向けて

一体的な発信戦略
産業、特産品、旅館、祭り、
新しい取り組みなどを
「蒲郡GAMAGORIブランド」として
一体的に発信する。

世界へ届ける仕組みづくり
発信・交流・受け入れの体制を整え、
海外との持続的なつながりを構築。
観光・輸出・企業交流を活性化し、
地域の経済と雇用を生み出す。

持続可能なまちづくり
若い世代に「蒲郡で働きたい」
「蒲郡で暮らしたい」と思ってもらえる
魅力あるまちづくりを進める。

今回の視察での確信

「答えは、十分に通用する」でした。

いただいたご縁や現地の声を大切にし、
これからも蒲郡市の魅力を国内外へ発信し、
国際交流・地域活性化につなげてまいります。

蒲郡市が持つ魅力を、世界へ。　未来につながる一歩を、今ここから。



南フランス視察報告書
～現地で見えた蒲郡市の可能性～

1. 視察概要

■ 目的
- 日本文化への関心や受け止められ方を現地で確認
- 蒲郡市の地域資源・魅力を紹介
- 国際交流・海外展開の可能性を探る

■ 滞在期間
- 2026/6/24～2026/6/30

■ 協力・現地コーディネート
- 木下寛子氏（国際ビジネス・貿易アドバイザー）
- 坂上舞氏（視察企画・現地運営）
- アキコ・グラン氏（日仏コーディネーター）



2. 南仏の地図


CÔTE D'AZUR (FRANCE) & LOCATOR MAP - POUR ANNOTATIONS
Marseille à Monaco
PARIS
FRANCE
Alpes-Maritimes
MONACO
Monte-Carlo
Port Hercule
GRASSE
NICE
SAINT-JEAN-CAP-FERRAT
ANTIBES
CANNES
MANDELIEU-LA-NAPOULE
SAINT-RAPHAËL
FRÉJUS
MARSEILLE
(Port du Marseille)
CASSIS
LA CIOTAT
BANDOL
TOULON
HYÈRES
Massif de l'Esterel
A7
A8
E80
SNCF

3. 今回の成果

① 日本文化への高い関心を確認

② 蒲郡市の魅力を海外へ発信

③ 現地から具体的な助言を収集

④ 今後につながる国際的なご縁を構築



ニースさくら祭り　入り口にて

4. 日本文化への関心

- 桜祭りでは能・尺八・茶道・盆栽などが紹介され、多くの来場者で賑わっていた。
- 日本語よりも、日本文化や歴史、ものづくりへの関心が高い印象を受けた。
- 蒲郡の地域資源も『日本文化』として発信できる可能性を感じた。



在マルセイユ日本国総領事ご夫妻（中央）



鎌倉市市長と市議会員の方々

5. 重要な出会い：Jonathan氏との面談
― フランスで日本の盆栽文化を発信する方とのご縁 ―

Jonathan氏について
- フランス・ニースで日本の盆栽文化の普及活動を長年継続
- 香川県（高松盆栽）とも深い連携があり、現地で展示会や文化交流を企画。香川県から感謝状が贈られるなど、日本の盆栽文化の海外普及に大きく貢献
- 日本で盆栽会（ネットワーク）の設立も計画

蒲郡市への関心
- 蒲郡市に国風賞受賞者（小田様）がいることを紹介
- 蒲郡を訪れ、実際に街を見た上でフランスへ紹介したいとの意向

来訪時に重要な要素
- 盆栽・寺、神社・庭園・温泉・刺身・寿司・フランス語通訳



ジョナサン氏が経営するBonsai Centerにて

6. 蒲郡市の魅力を発信

- 三河木綿の着物や法被を着用し、英語で紹介
- 刺し子デザインは元ハイブランドデザイナーから高評価。
- バッグや光組紐への具体的なアドバイスをいただいた。
- 蒲郡みかんもありだが、サンベリー蒲郡の方が可能性がありそうと、現地の意見を伺った。



三河木綿着物を紹介



気に入ってくださったバッグ



資料をお見せしながら蒲郡を紹介

7. 人とのつながり

- 行政・企業・現地日本人など多くの方と交流
- 帰国後も連絡を取り合う関係を構築
- 人と人との信頼関係が今後の交流につながることを実感



ニース商工会議所


蒲郡のお土産を贈呈


今回お世話になった方々

8. 現地で得た示唆

- 地域ブランドは「売る」前に「知ってもらう」ことが重要
- 海外では歴史やストーリーそのものが価値になる
- 本物志向・サステナブル・健康志向との親和性が高い
- SNSや発信者の存在が認知拡大に大きく影響する
- 行政と民間の連携が海外展開の鍵となる



在モナコ日本国名誉総領事（AMFJ会長）
ベンチモル氏のお母様



モナコでの面談の様子

9. まとめ

稲葉製綱㈱稲葉千穂子

【蒲郡の未来に向けて】

- 今回の視察とアンケート調査を通じて**「蒲郡には世界に通用する魅力が十分にある」** ことを確信しました。
- 最大の課題は「魅力がないこと」ではなく**「まだ世界に知られていないこと」**
- 今後は、産業、特産品、旅館、祭り、新しい取り組みなど蒲郡の魅力を個別ではなく**「蒲郡GAMAGORIブランド」**として一体的に発信する戦略と**「世界へ届ける仕組み」を構築**できると良いなと思いました。

【世界とつながる持続可能なまちづくり】

- 海外との交流を深めることで、観光振興だけでなく輸出促進や企業間交流の活性化そして　◎円安により日本旅行への関心が高い　◎日本文化人気が高い　**今**インバウンド誘客を進めることで、新たなビジネスや雇用を生み出し、若い世代に、今以上に**「蒲郡で働きたい」「蒲郡で暮らしたい」**と思ってもらえる蒲郡になると良いなと思いました。



カザボン田島 三保子様
ニース日本人会（A.R.J.N.C.A）会長と

10. まとめ

- 海外では、日本文化への関心は想像以上に高く、蒲郡市が持つ地域資源にも大きな可能性を感じました。
- 今回得られたご縁や現地の声を今後の活動にも生かしながら、蒲郡市の魅力を国内外へ発信してまいります。

【今回、私自身が特に感じたこと】

- Mrs. Japan Worldのサッシュは、海外で話しかけていただく大きなきっかけとなった。
- そこから自然に会話が生まれ、蒲郡市や三河木綿を紹介する機会が何度もあった。
- 今回の経験から、「話しかけてもらえるきっかけ」と「直接対話できること」が、海外で地域をPRする上で大きな力になると実感した。



モナコにて